

平成30年度 事業計画

基本方針

秩父開発機構は、首都圏住民の余暇活動需要の適切な吸引を図り、秩父圏域等の振興に寄与することを目的に設立された第三セクターであります。

平成30年度においては、秩父ミュージックパーク及び長瀬射撃場の指定管理業務を事業の柱とし各種事業を展開するとともに、新規事業の検討と既存事業の活性化に努め、経営基盤安定化と営業成績の向上を図ってまいります。

重点項目

1 指定管理業務 秩父ミュージックパーク

公園と地域活性化に向けたコンサートやイベントなどの集客事業のほか、ホームページとSNSを活用した情報発信、更に利用者サービスの充実を図り、利用者満足度80%以上を目指します。

2 指定管理業務 埼玉県長瀬射撃場

設置目的である「射撃技能の向上と銃による事故の防止及び射撃競技の発展」のため、安全安心の管理運営と危機管理の徹底を図るとともに、競技会等の誘致や技能講習の実施のほか、SNSによる情報発信に取り組みます。

3 観光振興事業

観光関連団体と一体となって観光キャンペーンなどに参加するほか、テレビ埼玉の情報番組の放映について、企画や情報提供を行うなど、秩父地域への誘客策に取り組めます。

4 新規事業の実施・検討

秩父ミュージックパークを地域の観光拠点とするため、イチヨウ並木の「黄葉」に続く鮮やかな「紅葉」を創出し、新名所づくりへの事業展開を図ります。

また、「県道秩父多摩甲斐国立公園三峰線」の渋滞問題といった地域が抱える課題の解消及び緩和に向けた方策と、それらに係る新規事業への可能性を検討してまいります。

主な事業の内容

1 指定管理業務 秩父ミュージズパーク

(1) 誰でも快適に利用できるサービスの提供

多様化する利用者に対してのサービスの充実を図ります。

- ① コンシェルジュとしてのご案内サービス
- ② ユニバーサルサービスの充実
- ③ インバウンド対応

(2) 市民活動の機会充実

地域の皆様に愛着を持っていただくため、市民と一体となった公園づくりを実施してまいります。

- ① カタクリとホタルの保全活動
- ② チューリップ1万本プロジェクト
- ③ ボランティア・CSR活動の活用 など

(3) 幅広い情報発信

下記の方法により、認知度と集客アップを図ってまいります。

- ① オリジナルホームページによる情報発信
- ② 公園パンフレット、イベントチラシ等による情報発信
- ③ 教育機関等と連携したチラシの配布、利用促進
- ④ SNSを活用した「秩父ミュージズパーク特派員」制度の実施
- ⑤ 秩父ミュージズパーク連絡会議の運営
- ⑥ 新たなエリアへのPR活動

(4) 自主事業の実施

事業を通じて集客を図るとともに、行為許可、売店収入に結び付けられるよう努力してまいります。

- ① 音楽堂・野外ステージ等を使った自主事業（コンサートなど）の実施
- ② 公園インストラクター事業
- ③ 園地を使った自主事業
- ④ 軽飲食店「ピエリア」の運営
- ⑤ 大規模イベント誘致

2 指定管理業務 埼玉県長瀬射撃場

(1) 安全・安心の確保

職員及び利用者など射撃場に携わる人々の安全と危機管理意識の向上を図るため注意喚起の徹底を図り、安心して利用できる施設とするための場内整備と施設管理に努めます。

(2) 射撃大会及び合宿等の誘致

各ライフル射撃協会、猟友会、大学、高校、更に銃砲火薬店へ大会・練習会等の誘致活動を行い、利用率と業績向上を図るとともに、長瀬町内及び近隣地区の宿泊施設、商店、飲食店等の顧客増加による地域貢献への効果を図ります。

- ① 10/17-21 全日本学生スポーツ射撃選手権大会
10/26-28 全日本ライフル射撃選手権大会 をはじめとする大会の誘致開催
- ② 日本ライフル射撃協会、日本学生ライフル射撃連盟 をはじめとする射撃団体の大会、練習会の誘致
- ③ 強化指定選手の練習及び合宿の誘致
- ④ 学生射撃部の合宿の誘致

(3) ナショナルトレーニングセンター（NTC）競技別強化拠点施設活用事業

強化選手の技術向上のためのサポート事業を実施してまいります。

- ① トップアスリートが施設を利用するための環境整備
- ② 関係機関との連絡調整

(4) 自主事業の実施

射撃場の設置目的の達成と、利用者の利便性向上に向けた取り組みとして、下記の事業を行ってまいります。

- ① 教習射撃及び技能講習の実施
- ② 銃保管業の実施
- ③ ビームライフル教室・エアライフル、小口径ライフル初心者講習会の実施
- ④ 合宿記録対抗戦
- ⑤ 安全狩猟射撃大会の実施
- ⑥ 長瀬周辺マップの作成
- ⑦ SNSを活用した情報発信

3 観光振興事業

(1) 秩父地域活性化への取り組み

秩父地域の活性化と誘客促進に向けた取り組みを行います。

- ① 「マチコミ ちちぶだより」の情報番組連絡協議会
- ② 観光キャンペーン等の誘客活動
- ③ (一社)秩父観光協会など、秩父地域の振興を目的とする団体等の構成員として、地域作りに向けた取組への参画

4 新規事業の実施・検討

(1) 秩父ミュージックパークの新たな名所づくり

既に見どころとして定着している500本のイチョウ並木の「黄葉」に続く鮮やかな「紅葉」の景観を段階的に整備し、多くの人々が長期間集まる秋の新たな観光スポットを創出することで、地域の活性化に寄与するとともに、5年先、10年先の秩父ミュージックパーク指定管理業務受託継続による経営基盤安定化を図る施策として長期的視点に立った事業を展開いたします。

- ① 「黄葉」に続く「紅葉」(赤の紅葉)の景観創出 に向けた取り組み

(2) 地域の抱える課題の解消

毎月1日の三峯神社における「氣守り」頒布については、渋滞の確実な解決策が整うまでの間休止となっておりますが、秩父地域への集客力としては大きな財産であり、地域が抱える課題を解消することも重要な役割であると捉え、「県道秩父多摩甲斐国立公園三峰線」の渋滞対策について関係機関と連携を図りながら検討するとともに、当社新規事業への可能性についても考察してまいります。

- ① 「県道秩父多摩甲斐国立公園三峰線」の渋滞対策への取り組み

第32営業期(平成30年度)・収支見込み

(単位:千円)

科 目		金 額
売上(A)		212,787
売上原価(B)		110,200
売上総利益(C:A-B))		102,587
販売費及び一般管理費(D)		97,500
	人件費	77,300
	その他経費	20,200
営業利益(E:C-D))		5,087
営業外利益(F)		250
経常損益(E+F))		5,337